

市 展 出 品 規 格

部 門	種 別	規 定 事 項
第1部	日本画	紙本、絹本とも裱張り表装「50号以内」
第2部	洋 画	油絵、水彩、パステル、そのほか額ぶち付き。「50号以内」
第3部	版 画	額ぶち付き
第4部	彫 塑	等身大以下（仏像は除く）
第5部	工 芸	漆工、金工、木工（家具・仏像は除く）、竹工、陶磁器、染織（手芸は除く）、人形、七宝、その他、パネルの場合は洋画に準ずる。
第6部	書 道	半折以上で裱張り表装し、釈文添付。縦物180cm×90cm、横物165cm×90cm以内。
第7部	写 真	半切以上パネル張り（額装は不可）。組写真は全倍で、最低4ツ切り。人物撮影はモデルの展示了解を得ること。

第21回新津市美術展覧会（市展）が、次の日程で開かれます。

◇期間

11月3日（祝）～6日（日）の午前9時～午後5時。ただし、6日は午後4時まで

◇会場 市民会館

◇応募資格

市内に在住、または勤務する人（高校生以上）

◇作品

上の表のとおり7部門とし、未発表のもので創作作品に限ります。出品点数は各部門とも一人2点以内です。

◇出品料 1点1000円、2点1500円。ただし、高校生は1点500円、2点750円

◇申込み

9月20日（火）から10月17日（月）までに、中央公民館（☎22-9666）へ。

◇作品搬入

10月29日（土）～30日（日）の午前9時～午後5時

◇作品搬出

11月6日（日）の午後4時～9時と7日（月）の午前9時～午後5時

※褒賞式および部門別合評会が、11月6日（日）の午後2時から市展会場で行われます。出品された人以外でも参加できます。ぜひ、お出かけください。

市展作品を募集

花の里情報

秋の花を
楽しもう!!

～花き総合センターからのお知らせ～



新津市花き総合センターでは、秋の声とともに山野草展や庭木・苗木相談など、いろいろな展示会や催し物が開催されます。また、花と植木の展示即売会もあわせて行われます。ご家族おそろいでお出かけください。

山 野 草 展 の 作 品 を 募 集 の

十月八日（土）から十日（祝）まで開催される「第七回新潟県下秋の山野草展」の作品を、次のように募集します。ふるとつて

〇応募ください。

〇応募資格 県内に在住の山野草愛好者

〇出品数 先着順に100点になり次第締め切ります（一人何点でも可）

〇出品料 1人1000円

〇表彰 県知事賞、市長賞、花と緑の協議会会長賞など。

〇申込み 10月6日（木）までに、新津市花き総合センター内の「県下秋の山野草展係」（☎956 新津市川根438）に申込書を郵送してください。申込

書は申込先に用意してあります。

〇問い合わせ 新津市花き総合センター（☎24-18739）または農林課農畜産係（☎24-1211 内線479）へ。

なお、作品は十月七日（金）の午前九時から正午までに、自分で直接花き総合センターへ搬入してください。

たくさん催し物が用意されています

原爆が生んだ悲話

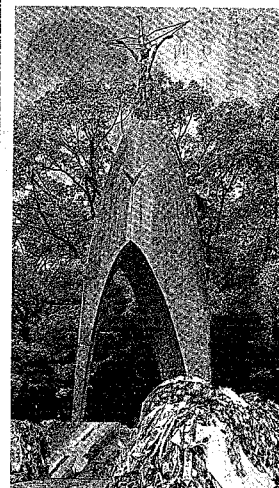
※広島市の原爆で亡くなった方の一人、山県幸子さん（当時広島県立女学校2年生）にまつわる悲話の一部をご紹介します。

幸子さんの顔はすっかり変わっていて、特徴のある大きな目がつぶれてしまい、針のようになっていました。幸子さんのお母さんは、とても自分の娘だとは思信じられず、仰天してしまったそうです。そんな母を見て、幸子さんは、「お母さん、気を落とさずに看病してね」と声をかけました。

それから、お母さんは寝ずに看病を続けました。「はげになっても、ちんばになっても、うちは生きるんじや。生きたい」と叫ぶ幸子さん。しかし、高熱が出て、しだいにうなされるようになりました。そして、友達や先生の名前を呼び、最後に「お母さん、もう私はだめじや。いろいろありがとう」と、礼を言って静かに息を引き取ったそうです。お母さんが看病してから3日目のことでした。

愛する娘を失った幸子さんのお母さんは、こんな言葉を自分に言い聞かせていたそうです。「たどえ3日間でも娘を精一杯看病できた。どこで死んだかも分からないが大勢いる中で、むしろ感謝しなくては……」と。

※参考文献「広島第二県女2年西組」



原爆の子の像にも千羽鶴の山が



江口さん

原爆の恐怖を感じて

小倉中2年 江口敦子

初めて広島を訪れたとき、原爆が落ちたまらちというより、水と緑にあふれ、明るく楽しいまちというイメージの方がはるかに強く感じました。「本当にこの街に原爆が落ちたの？」こんな言葉を何度も自分自身に投げかけていたが、やがて一つの答えが出ました。「確かに、この広島には尊い人命を奪った恐ろしい原爆が落ちたんだ」と。

原爆資料館を訪れ、まず私の目に強烈に飛び込んだのは、原爆が落ちたときの街や市民の様子を収めた写真です。爆風で建物が無残に崩壊した姿、やけどで皮膚がはがれ、放射能で髪の毛が抜け落ちた女性たち、子どもを必死に看病する母親……。どの写真も原爆の恐ろしさと人々の苦しみや悲しみを強く訴えていました。

このほかに、資料館には被災した人の遺品として、時計がいくつかが展示されていました。どの時計もデザインや形が違いますが、一つだけ共通点があります。それはどの時計も八時十五分を指していることです。八時十五分、この時刻を私は毎日何気なく過ごしてきました。しかし、四十九年前の八月六日、広島で時を刻んだ八時十五分は、人々の苦しみと悲しみの始まりでした。このことを考えると、私は何か恐ろしい気分になると同時に、戦争というばかんなことをした人や核兵器を開発した人への怒りも自然に込み上げてきました。「もっと戦争が早く終わっていたら、原爆が落ちることともなかったし、平和研修として広島を訪れることもなかったと心の中で叫びました。

今回の研修で、私は戦争と核兵器の恐ろしさなど、いろいろなことを学ぶことができました。人々の平和と命を奪った戦争が起きて、核兵器が使用された背景には、それなりの事情があったかもしれない。しかし、事情や理由が何であらうと、戦争や核兵器の使用は、やはり人類が犯した大きな罪であると思います。

お買物、ご用命は市内で

お買物、ご用命は市内で



＝ 贈答に新製品登場 ＝
越後名菓 **みそ蔵サブレ**

風味豊かな越後のみそをブレンドしたなつかしい味のサブレーです。

1枚 80円 16枚入 1,500円 につ 式サカヤ
本町2 ☎22-0112

屋根工事・瓦葺・雨もり補修

技能士のいる店

(有)関口瓦工業

新津市草水町3丁目7-69
TEL 22-0984・FAX 22-2467

横浜カラオケパーティー

日時/平成6年9月18日(日)

＝バイキング料理＝ 受付/PM6:00より 会費/1,500円

※ジュース類は飲み放題(無料) 酒類は別料金。

※当日は混み合いますのでお車での越しは御遠慮願います。

※出場者PM5:30より受付・パーティー券は随時受付中。

10月の企画
10月16日(日)ダンスパーティー有り

横浜 TEL 22-2225